

## 仕 様 説 明 書

1. 件 名 関東運輸局管内低濃度PCB廃棄物収集運搬及び処分業務
2. 仕 様 書 別紙のとおり
3. 仕様説明に対する  
質問書提出期限 令和6年7月19日(金) 17時00分
4. 同上提出及び  
回答場所 神奈川県横浜市中区北仲通5-57  
横浜第2合同庁舎17階  
関東運輸局総務部会計課  
電 話 045-211-7207
5. 回 答 日 時 令和6年7月22日(月) 18時00分

# 仕 様 書

1. 件 名 関東運輸局管内低濃度 PCB 廃棄物収集運搬及び処分業務
2. 契約履行場所 別紙1及び2のとおり
3. 対象廃棄物 別紙1及び2のとおり
4. 契約履行期間 契約日～令和7年2月28日  
ただし、東京運輸支局のPCB廃棄物については、保管場所（電気室）からの運び出しを、令和6年9月13日までに実施すること。
5. 概 要 廃棄物の処理及び清掃に関する法律の規定に基づき、関東運輸局管内の支局・事務所に保管してある油入変圧器など低濃度PCB廃棄物を収集運搬・処分するもの。
6. 業 務 内 容
  - ・関東運輸局管内の運輸支局等（別紙）に保管されているPCB廃棄物を、PCB廃棄物処理施設として認定されている処分場まで運搬し、処分までを行う。（保管場所からの搬出、積込作業を含む）
  - ・業務の施行にあたっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法などの関係規定を遵守するとともに、業務実施にあたって関連する労働安全衛生法、消防法などの関係規定について、遵守しなければならない。
  - ・PCB廃棄物に漏洩・にじみ等があった場合には、監督職員と協議の上、適宜対応を行なう。
7. 業務完了報告  
業務終了後、受託者は遅滞なく書面にて業務完了報告を行なうものとする。
8. 作業について
  - (1) 収集運搬
    - ・保管場所からの搬出、積込作業は、平日8：30～17：00までとする。ただし他の日時に実施する場合は、別途監督職員と相談の上、作業日時を決めるものとする。
    - ・作業実施に際しては、庁舎・備品等を傷めないよう留意し、万一作業部分以外の箇所に支障を生じさせた場合は、受託者の責任において速やかに原状復帰すること。
    - ・本作業終了後は、作業箇所及びその周辺を清掃し、残屑物等を処理するように入念な後片付けを行なうこと。

- ・来庁者や車輛に十分注意し事故防止に努めること。万が一事件や事故が発生した場合は、直ちに監督職員に報告するとともに、状況に応じ適切な処置を行なうこと。
- ・高圧トランスなど低濃度 PCB 廃棄物は、PCB 保管庫に集められ保管している状態にある。漏れ防止の金属製トレイ又は金属製容器に収納しており、収納している容器も運搬・処分対象に含む。
- ・該当支局事務所の「ポリ塩化ビフェニル廃棄物保管及び処分状況等届出（保管事業者用）の写し（管轄自治体受付印付）」及び「PCB分析報告書（濃度計量証明書）の写し」は、当局から提供するものとする。
- ・業務実施にあたり、収集運搬に係る運搬容器、運搬経路、予定日時及び緊急時その他の対応を記載した運行計画書及び緊急時対応マニュアルを収集運搬日時調整後速やかに提出すること。

## （２）処分業務

- ・収集及び運搬した PCB 廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15 条の 4 の 4 の第 1 項に基づく大臣認定または同法第 14 条の 4 第 6 項に基づく許可内容に従い、適正に処理及び処分を行うこと。
- ・処分業者は、引き渡された廃棄物の無害化処理を行い、機器本体のほか、漏洩防止容器類を含む全てを再生資源化又は最終処分すること。

## （３）マニフェスト

- ・マニフェストは受託者において用意し、必要事項を記載の上、廃棄物収集時の立会者のサインを受領するとともにマニフェスト A 票を渡し、運搬終了後速やかにマニフェスト B 2 票を当局会計課へ送付すること。
- ・当該廃棄物の処理完了後、必要事項を記載の上、関係法令で定められた送付期限内に D 票を最終処分業者である場合は E 票も併せて当局会計課へ送付すること。
- ・マニフェスト記入用紙に係る費用は受託者の負担とする。

## 9. その他

- ・低濃度 PCB 廃棄物収集・運搬ガイドライン、低濃度 PCB 廃棄物の処理に関するガイドライン（環境省）により必要な処置を施すこと。
- ・受託者は、本業務の履行に関して知り得た機密事項（個人情報含む）を他に漏らし、又は他の目的に使用してはならない。なお、契約期間満了後においても同様とする。
- ・本業務は契約書、本仕様書等に基づき行なうものとする。並びに諸関係法令等に準拠し、安全かつ円滑に業務を行なうものとする。
- ・契約書、本仕様書に記載なき事項、作業中に発生した疑義等については、その都度監督職員と協議し、指示に従うこと。

## 10. 関係法令

- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律【廃棄物処理法】
- ・ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法【PCB 特別設置法】
- ・ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理基本計画【環境省】
- ・低濃度 PCB 廃棄物収集・運搬ガイドライン【環境省】
- ・低濃度 PCB 廃棄物の処理に関するガイドラインー焼却処理編ー（環境省）
- ・微量 PCB 汚染廃電気機器等の処理に関するガイドラインー洗浄処理編ー（環境省）
- ・労働安全衛生法
- ・消防法 ほか

## 11. 監督職員と検査職員

支局・事務所名	監督職員	検査職員
東京運輸支局	運輸企画専門官	首席運輸企画専門官
練馬自動車検査登録事務所	同上	同上
川崎自動車検査登録事務所	同上	同上
川崎港湾合同庁舎（川崎海事事務所）	同上	次長

※ 異動等があった場合は、後任が事務を引き継ぐものとする。

## 12. 提出書類

1	作業工程表	1部
2	運行計画書	1部
3	業務完了報告書	1部



別紙2  
東京運輸支局

想定作業  
エリア

庁舎外段差:9cm

扉外段差:20cm

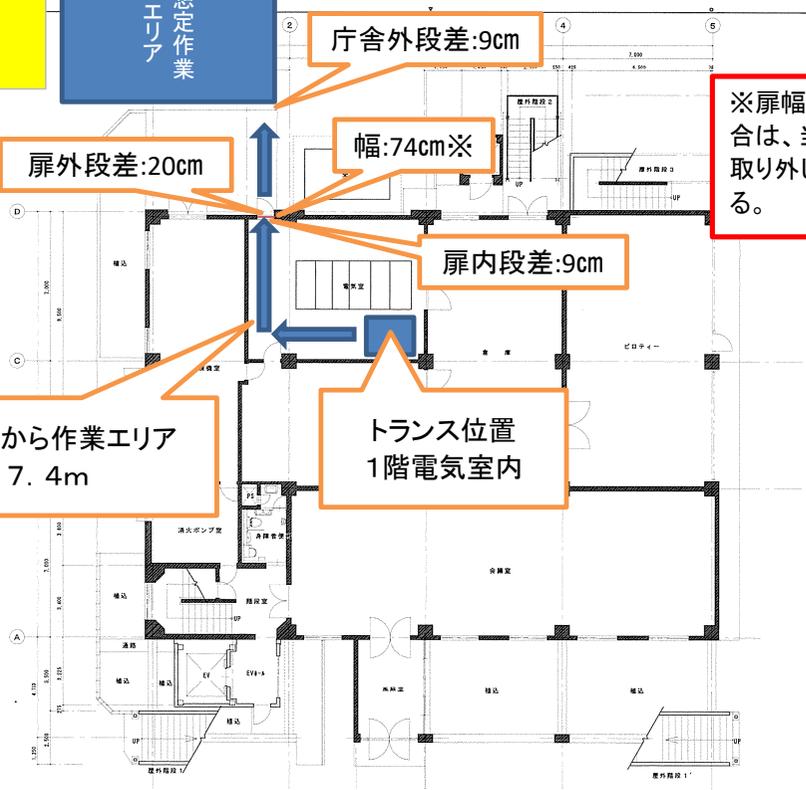
幅:74cm※

※扉幅が狭く、搬出に支障がある場合は、当局にてドアの取り外しを行う。取り外した場合は76cm程度まで広がる。

扉内段差:9cm

トランスから作業エリア  
まで約17.4m

トランス位置  
1階電気室内



1階平面図

トランスの状態



※電気室内写真には物品が写っているが、搬出の妨げにならぬよう廃棄に先立ち当局が移動させる。

出口扉幅: 74cm

出口扉幅(ドア取り外した場合): 76cm



出口扉高さ: 198cm



扉内段差: 9cm



扉外段差: 20cm



庁舎外段差: 9cm



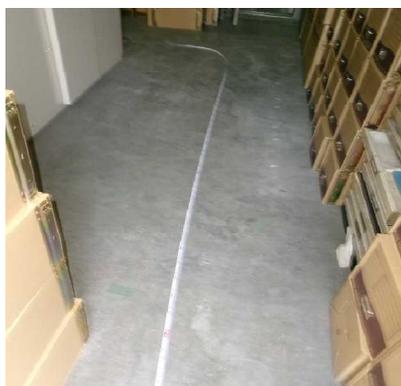
電気室外の状況



移動距離①



移動距離②



移動距離③ トランスから扉まで約10.7m



移動距離④



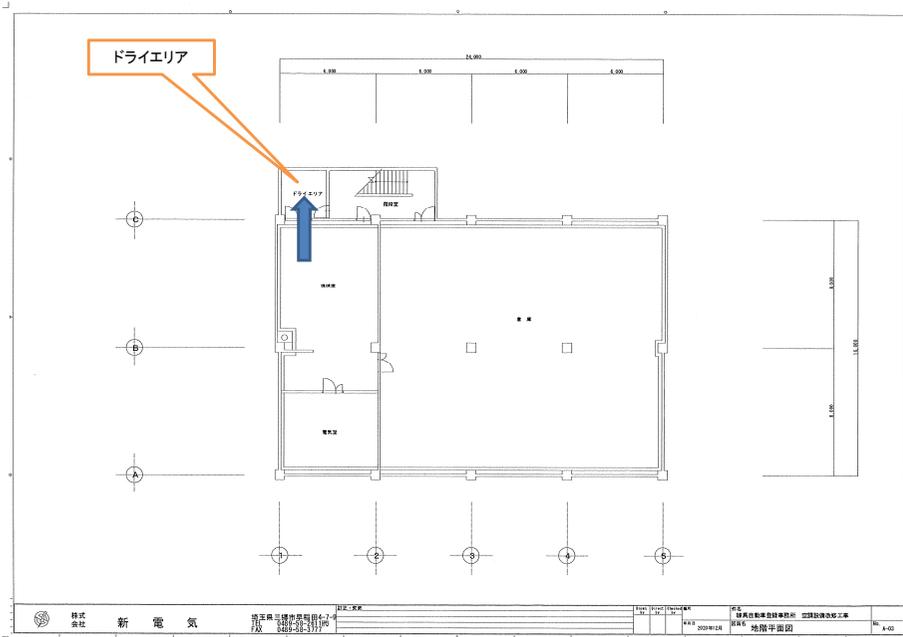
移動距離⑤ 扉から作業エリアまで約6.7m



# 作業エリア 監督職員と要相談

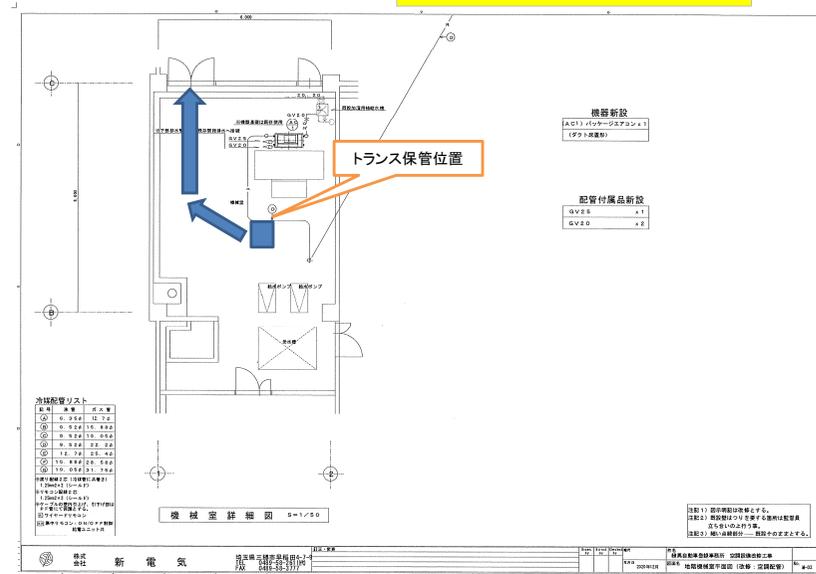


地階全体



地階機械室

別紙2  
練馬自動車検査登録事務所



トランス保管状況



出口幅 2.25m



機械室内状況



出口高さ1.95m

※物品等は、搬出の妨げにならないよう廃棄に先立ち当局が移動させる。



機械室内側段差 5cm



機械室外側段差 16cm



移動距離①



移動距離②トランスから機械室出入口まで6.55m



移動距離③



移動距離④ドライエリア端まで9.75m



ドライエリアから地上までの高さ+フェンス高さ=約4.35m



地上フェンス高さ約2.1m



地上フェンスから作業エリア中程までの様子



地上フェンスから作業エリア端まで4.15m、幅1.8m 作業エリアについては監督職員と要相談



作業エリアの様子



作業エリア 監督職員と要相談

別紙2  
川崎自動車検査登録事務所



車庫内の状況(廃棄時文書等は、搬出の妨げにならぬよう廃棄に先立ち当局が移動させる。)



低濃度PCB含有トランス対象:  
D190638

今回の作業の対象外:  
D770634A (低濃度PCB不含)

低濃度PCB含有トランス対象:  
D270312



今回の作業の対象外: XM08786  
(低濃度PCB不含)

移動距離①



移動距離②



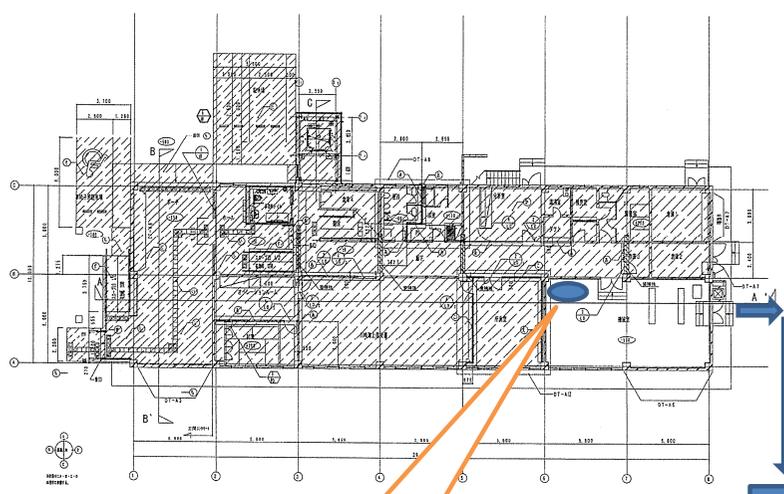
移動距離③トランスから作業エリアまで約8メートル



段差なし



別紙2  
川崎港湾合同庁舎



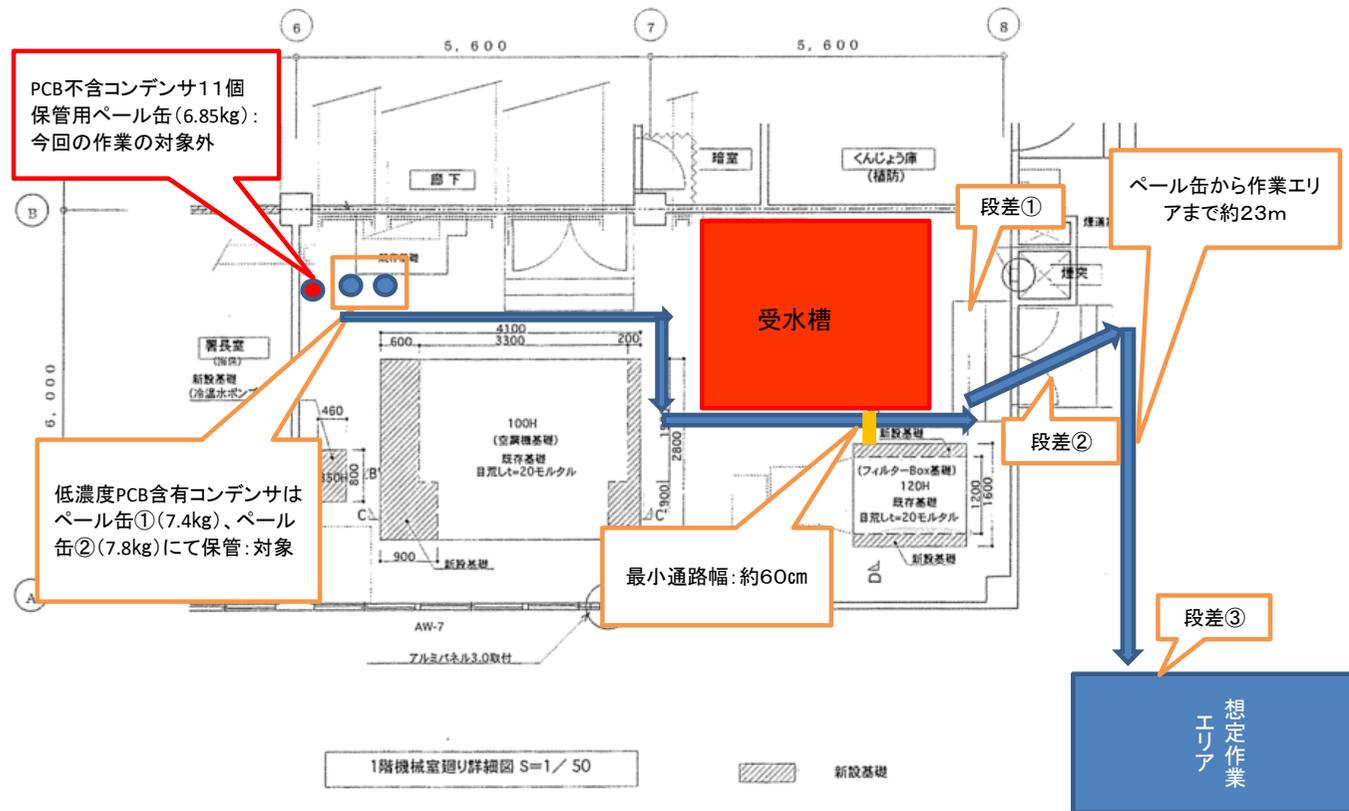
ペール缶位置  
1階機械室内

想定作業エリア

図例	
① 鋼筋コンクリート壁	斜線
② 鋼筋コンクリート柱	斜線
③ 鉄骨	斜線
④ 鋼筋コンクリート床	斜線
⑤ 鋼筋コンクリート天井	斜線
⑥ 鋼筋コンクリート梁	斜線
⑦ 鋼筋コンクリート階段	斜線
⑧ 鋼筋コンクリート基礎	斜線
⑨ 鋼筋コンクリート外壁	斜線
⑩ 鋼筋コンクリート内装	斜線
⑪ 鋼筋コンクリート外装	斜線
⑫ 鋼筋コンクリート屋根	斜線
⑬ 鋼筋コンクリート土留	斜線
⑭ 鋼筋コンクリート土留	斜線
⑮ 鋼筋コンクリート土留	斜線
⑯ 鋼筋コンクリート土留	斜線
⑰ 鋼筋コンクリート土留	斜線
⑱ 鋼筋コンクリート土留	斜線
⑲ 鋼筋コンクリート土留	斜線
⑳ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉑ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉒ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉓ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉔ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉕ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉖ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉗ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉘ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉙ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉚ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉛ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉜ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉝ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉞ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㉟ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊱ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊲ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊳ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊴ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊵ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊶ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊷ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊸ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊹ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊺ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊻ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊼ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊽ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊾ 鋼筋コンクリート土留	斜線
㊿ 鋼筋コンクリート土留	斜線

図例	説明
①	鋼筋コンクリート壁
②	鋼筋コンクリート柱
③	鉄骨
④	鋼筋コンクリート床
⑤	鋼筋コンクリート天井
⑥	鋼筋コンクリート梁
⑦	鋼筋コンクリート階段
⑧	鋼筋コンクリート基礎
⑨	鋼筋コンクリート外壁
⑩	鋼筋コンクリート内装
⑪	鋼筋コンクリート外装
⑫	鋼筋コンクリート屋根
⑬	鋼筋コンクリート土留
⑭	鋼筋コンクリート土留
⑮	鋼筋コンクリート土留
⑯	鋼筋コンクリート土留
⑰	鋼筋コンクリート土留
⑱	鋼筋コンクリート土留
⑲	鋼筋コンクリート土留
⑳	鋼筋コンクリート土留
㉑	鋼筋コンクリート土留
㉒	鋼筋コンクリート土留
㉓	鋼筋コンクリート土留
㉔	鋼筋コンクリート土留
㉕	鋼筋コンクリート土留
㉖	鋼筋コンクリート土留
㉗	鋼筋コンクリート土留
㉘	鋼筋コンクリート土留
㉙	鋼筋コンクリート土留
㉚	鋼筋コンクリート土留
㉛	鋼筋コンクリート土留
㉜	鋼筋コンクリート土留
㉝	鋼筋コンクリート土留
㉞	鋼筋コンクリート土留
㉟	鋼筋コンクリート土留
㊱	鋼筋コンクリート土留
㊲	鋼筋コンクリート土留
㊳	鋼筋コンクリート土留
㊴	鋼筋コンクリート土留
㊵	鋼筋コンクリート土留
㊶	鋼筋コンクリート土留
㊷	鋼筋コンクリート土留
㊸	鋼筋コンクリート土留
㊹	鋼筋コンクリート土留
㊺	鋼筋コンクリート土留
㊻	鋼筋コンクリート土留
㊼	鋼筋コンクリート土留
㊽	鋼筋コンクリート土留
㊾	鋼筋コンクリート土留
㊿	鋼筋コンクリート土留

機械室内



移動距離①



移動距離③



移動距離②



移動距離④



移動距離⑤



最小通路幅: 約60cm



移動距離⑥コンデンサ入りペール缶から作業エリアまで約23m



段差①  $16\text{cm} + 17\text{cm} + 7\text{cm} = 40\text{cm}$



段差②  $14\text{cm} \times 2 + 4\text{cm} = 32\text{cm}$



段差③ 10cm



パール缶①

1. 全体の写真



2. 収納物の写真



3. 蓋の形状が分かる写真



4. 重量を証明する写真



1. 全体の写真



2. 収納物の写真



3. 蓋の形状が分かる写真



4. 重量を証明する写真



